

令和元年度 部局長マネジメント方針

たかと あきら
土木部長 高 戸 章



仕事に対する基本姿勢

土木部は、道路、河川の整備及び管理、街路整備事業並びに交通安全運動の推進や自転車対策等、市民生活に密着した事業を担っております。安全で便利な生活環境を確保するため、また、多種多様な市民ニーズに応えていくために、それぞれの分野で積極的な姿勢で業務に取り組んでいきたいと考えております。

また、高度経済成長期に整備された施設の老朽化が進行する中、造ったものを長持ちさせて大事に使う「ストック型社会」への転換が求められております。従来の対処療法的な修繕から、計画的かつ予防保全的な修繕に転換し、必要予算の平準化及び維持管理のコスト縮減に向けて更なる努力をしてまいります。

平成30年度の振り返り

橋梁点検事業について、35橋において実施し、平成26年度からの5ヵ年で全ての管理橋梁の点検が完了しました。

橋梁修繕補強事業については、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、川俣大橋、西木村橋、南新田橋において工事を実施し、平成30年度末時点において計画橋梁70橋のうち、33橋の修繕補強工事が完了しました。

次に、交通安全に関する取組みとして、スタントマンによる交通安全教室を縄手中、柏田中、花園中の3校で実施し、在校生並びに近隣の市民の皆様にも多数参加していただきました。また、幼児から各種学校への交通安全教室を160回、高齢者及び一般向けの講習会等について249回開催しました。今後も特に子供、学生、高齢者、自転車の事故防止に向けて啓発活動に努めてまいります。

都市計画道路については6路線、駅前交通広場は3箇所の事業を実施し、そのうち衣摺加美北駅の駅前交通広場が平成30年6月に、俊徳道駅の駅前交通広場が平成31年3月に完成いたしました。

また都市計画道路大阪瓢箪山線は平成31年3月に近鉄河内花園駅から東花園駅付近までを新たに供用し、これにより大阪中央環状線から東花園駅付近までの通行が可能となりました。

浸水被害の軽減を目的とした都市基盤河川改修事業（大川）につきましては、120mの護岸を整備しました。

令和元年度に取り組む重点課題

1 道路ストック点検事業

経年等による老朽化が進行している道路ストック（橋梁などの道路構造物）について、計画的かつ予防保全的な修繕を行うために、定期的な点検調査を実施してまいります。計画的な点検により道路ストックの長寿命化を図り、安心安全なまちづくりを推進してまいります。

2 橋梁修繕補強事業

主要路線に架かる重要な橋梁について、維持管理費用の削減を図ることを目的とし、従来の「悪くなってから補修を行う事後保全型」から、「損傷の小さいうちに計画的に補修を行う予防保全型」に切り替え、橋梁長寿命化修繕計画に基づき計画的に橋梁の修繕・耐震補強を実施しております。今後も計画的に事業を実施し、道路利用者の安全で快適な通行空間の確保に努めてまいります。

3 交通事故防止への取り組み

交通ルールや交通マナーの習得を図るため、保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校において、また、高齢者を対象とした各地域での交通安全教室を各警察署と連携して実施してまいります。

近年は自転車事故が多発していることから、自治協議会・交通安全自動車協会・各警察署等と協力して駅前での自転車マナーアップキャンペーンを毎月実施するとともに、平成25年度から実施しているスケアードストレート方式の交通安全教室を実施いたします。

また、事故防止に高い効果のある反射材用品やLEDライト等の普及促進を図る一方、ドライバーに対しては事故多発場所に注意喚起看板を設置し、交通安全意識の向上と事故防止に努めてまいります。

4 法定外公共物の適正管理

法定外公共物（里道敷・水路敷）の不法占拠路線について、引き続き詳細調査を実施してまいります。調査結果を基に、不法占拠物件の撤去指導や公用廃止等を行い、適切な管理に努めてまいります。

5 街路整備事業

街路整備事業について、現在、都市計画道路は6路線、駅前交通広場は1箇所の事業を実施しております。都市計画道路小阪稲田線については、令和2年度末の供用に向けて用地買収及び整備工事を進めてまいります。その他の路線につきましても早期完成を目指して用地買収を進めてまいります。

近鉄奈良線連続立体交差事業の関連側道につきましてはラグビーワールドカップ2019開催までに供用出来るよう大阪府とともに事業を推進してまいります。

また、大阪モノレール南伸に伴う関連事業である駅前交通広場等につきまして、事業認可の取得に向けて取り組んでまいります。

6 都市基盤河川改修事業（大川）

一級河川大川は、本市が事業主体となり、平成2年度に事業着手して整備を進めています。改修計画延長1,740mのうち平成30年度末で1,115mの護岸改修が完成し、一部を除き供用しています。令和元年度も引き続き用地買収及び護岸改修を進め、治水安全度の向上に努めてまいります。